

熱中症対策について



6月を迎えるにあたり、気温が上昇する日が多くなると予想されます。引き続き、感染拡大防止に努めつつ、熱中症対策として以下にお示しする内容に基づき、教育活動を進めていきたいと考えております。

(昨年度お示した内容と概ね同じです。)

- ① WBGT（熱中症指数）を毎日定期的に計測し、その指針内容を参考にしながら活動を行います。

⇒活動を中止する、内容や場所を変更する、休憩回数を増やす等を行います。

- ② エアコンを活用し、換気に留意しながら教室内の気温を適切に保つよう努力します。
⇒ 場所により気温差が生じるため、服装に留意します。必要であれば、上着を持参させてください。

- ③ 適切に水分補給を行います。

⇒ 水分は多めに持たせてください。スポーツドリンクも可とします。



- ④ 熱中症対策に関するグッズの使用を許可します。

⇒ クールネック、ぬれタオル、日傘等の使用を認めます。その他のグッズの使用については担任にご相談ください。登下校で日傘を使用して構いません。



- ⑤ 熱中症が心配される場合は、マスクを外すよう指示をします。

⇒ 熱中症対策を優先します。特に屋外での活動や登下校では、マスクを外す指示をする場合があります。

